

令和元年度 苦情・事故報告

羽鷹池ひだまり保育園

<苦情>

日時	内容	対応	検証・課題
10月3日	近隣駐車場を契約されている男性より知らない車が停めてある。時々見かけるので、園の保護者が間違えて停めているのではないかと確認して欲しい。	間違っていないか現場を確認。保護者がお迎えに来る時間帯ではないこと、現時点で誰も園にお迎えに来ていない事、車の特徴等を掲示し、保護者には注意喚起を行うことを伝え、納得して頂く。	その後、苦情はない。車を停めたまま、仕事に行かれることはない為、保護者以外の方が止められていたと考えられる。

<事故>

日時	内容	対応	検証・課題
6月5日	上半身がボールに乗りバランスを崩して転倒。上唇の裏の歯ぐきから出血。	止血し、歯のぐらつきも見られないが、念のため 受診。翌日の歯科検診時に確認。問題なし。	怪我に繋がるような遊び方をしている時は声を掛け違う遊びへと誘い掛ける。
7月3日	昼食時皿を運んでいて転倒。椅子の背もたれの突起部分で鼻と唇を打つ。	歯のぐらつき、出血部位を確認。鼻と口をアイシングし受診。上唇小帯をレーザーで止血処理、翌日に経過観察を行う。	通路が狭くないか、椅子が出すぎていないか等細目に確認し、様子に合わせて配置を変え、安全を確保する。
7月3日	アレルギー配慮食の子どもが、おかわり時に配慮食でないものを入れてしまう。	すぐに気づいて制止し、保護者に連絡。念のため事務所で経過観察。変化なし。	おかわり分は別に用意されていたが、保育者に声を掛けず入れてしまった。最初からトレーに置いて、保育者が入れるように徹底する。
7月5日	昼食準備中、走っていて他児とぶつかった反動で跳ね返り、床で前歯を打つ。	歯のぐらつきを確認し冷やす。以前からぐらつきがあったか不明。歯を接着させ、一週間経過観察をする。	室内で走らない約束を伝えているが、テンションが上がると歯止めが利かなくなる場合もある。身体を動かし発散できる活動を提供する。
10月28日	玩具を片付けようと座る際に左手を床についた際、痛みと泣きだす。左手を動かさそうとしない。	以前家で左腕肘関節が抜けたこともあると聞いていたので受診。	抜けやすくなっている為、身体をさせたり手を繋ぐ際は、左手を使わない様配慮する。
12月23日	0歳児が2人で抱き合い、バランスを崩して転倒し舌を噛む。	口をゆすぎ、傷口を圧迫止血し受診。	関わりが増え楽しむ様子ではあるが、転倒に繋がる恐れもある為、傍らにつく等危険予想をする。